

学校だより

四日市立八郷小学校発
平成23年11月9日発行

《 No.20 》

【自由参観・地区文化祭】

11月6日(日)は、1日を通した自由参観と体育館での地区文化祭を行いました。この日は、保護者の皆さんへの参観だけでなく、平素から八郷小学校の教育活動にご支援をいただいています地域の方々にも子どもたちの様子を見ていただく大切な機会ととらえ計画しました。

1日の授業参観は、子どもたちにとっても教師にとってもなかなかハードな面がありますが、緊張感を持って授業や発表にがんばってくれました。

《地区文化祭での発表》

ステージでの発表として、6年生が、11月16日に四日市市文化会館で発表する「手のひらをかざして」という曲の合唱を、日本舞踊クラブが「さくらさくら」を踊ってくれました。

作品発表としては、4年生の図工で取り組んだ絵画「わすれられない日」とお花クラブの作品を体育館に展示し、朝明川生物クラブの朝明川の生物調査を来賓玄関に展示しました。



＜6年生の合唱発表＞



＜日本舞踊クラブの発表＞



＜4年生の図工作品発表＞



＜お花クラブの作品発表＞



＜朝明川生物クラブの発表＞

《朝明中学校プラスバンドによる音楽の授業》

昨年初めて実施しました、プラスバンド部の生徒、クラブ担当の先生に来ていただき、4年生の音楽で学習する木管・金管楽器を、本物を持ってきてもらい、演奏をしてもらったり、説明をしていただいたり、実際に吹かせてもらったりする学習を今年度も実施しました。



小学校ではできない本物を使った学習に、子どもたちは意欲的に学習に参加するとともに、積極的に楽器の音を出すために、中学校の生徒の指導を受けていました。

裏面に続きます

《学校資料室の説明会》



2学期から開館している学校資料室を地域の皆さんにも見ていただきました。11時から、説明会を開き、学校としてのねらいや活用方法、協力をお願いしました。

- ① 展示物としては、3年生の学習として、子どもたちのおじいさん・おばあさんが子どもたちのころに使っていた品物、戦争中の暮らしを中心に収集していること。
- ② 実際に手で触れ、遊べる資料館を目指していること。
- ③ 将来的には、展示品を間においた、地域の方々とふれあうスペースを目指していること。

参加していただきました地域の方からは、寄贈していただくお話や平津町の郷土資料館との連携のご意見などをいただきました。学校運営協議会委員の方々とともに、より充実できるよう取り組みを進めていきたいと思っております。



《民生委員児童委員との懇談会》

民生委員児童委員、主任児童委員の皆さんには、5限目の授業を参観いただき、その後、懇談会を行いました。委員の皆さんには、子どもたちの就学援助の相談、地域の状況などを教えていただくなど、お世話になることも多く、学校との関係も密にとる必要があります。例年この時期に、子どもたちの様子をみていただくために、授業参観をお願いしています。今回も12名の方に参加をいただきました。

《第5回子ども会議》



今回の「子ども会議」では、9月に行った子どもたちが運営する「自転車レース」「巨大すごろく」の説明で不備を指摘されたところを再度説明するため、お手伝いいただき、地区の体育委員さん、PTA本部役員、育成会の代表の方に集まっていたいただき、説明会を開きました。

11月20日(日)の当日までの日数も少なくなり、今回の会議が最終の子ども会議となります。子どもたちは、今回の指摘をもとに、学校での準備を進めていきます。

《PTA母親部によるベルマークの事前整理》



この日は、11月27日(日)にお願いするベルマーク整理のために、PTA母親部の皆さんによる「ベルマーク事前整理」もしていただきました。

今年度は、「東日本大震災の支援をしたい」という児童会の声を認めていただいたことで、児童会も積極的に取り組んでいます。また、点数による教材の購入は子どもたちのためのものでもあるので、ベルマーク整理への子どもたちの協力体制は、次年度以降も考えていきたいと考えています。